

在 明 又

新 本 様

通
番

1995年8月4日付

楨田総理大臣秘書官

木寺官房長官秘書官

山野内官房副長官秘書官

谷野内閣外政審議室長

外務省アジア局北東アジア課 志水 発

件

対外応答要領

資料

名

通信欄：

韓国人原爆犠牲者追悼式

に寄せる官房長官メッセージ案を

送付します。

1995年8月6日

韓国原爆犠牲者追悼式執行委員会

委員長 鄭 相 石 殿

第28回韓国人原爆犠牲者追悼式に寄せて

内閣官房長官 五十嵐 広三

第28回韓国人原爆犠牲者追悼式に際し、故郷から遠く離れた広島及び長崎で原爆の犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を捧げます。

同時に、犠牲者の方々のご遺族の皆様、そして、原子爆弾による障害に今なお苦しみ続けておられる方々及びそのご家族の皆さまに、心からのご挨拶を申し上げます。皆さま方の苦しみに思いを致すとき、私は胸の痛みを禁じ得ません。

我が国は、いかなることがあろうと核の惨禍を繰り返してはならない、との固い信念の下、非核三原則を堅持するとともに、世界各国に対してあらゆる機会をとらえて核兵器の究極的廃絶と世界恒久平和を強く訴えてまいりました。

戦後50年目を迎えた本年、我が国の植民地支配や侵略行為などが多くの人々にもたらした耐えがたい苦しみと悲しみについて真摯に思いを致し、不戦の決意の下、核兵器の究極的廃絶と世界平和の創造に向かって更に力を尽くしていく所存です。

第28回目の韓国人原爆犠牲者追悼式に際しまして、改めて原爆犠牲者の方々のご冥福をお祈りし、追悼の辞とさせていただきます。

招 請 状

時下酷暑の候、益々御清祥のことと大慶に存じます。

今年は解放と原爆投下50周年を迎える年です。韓国原爆被害者問題に関心をお持ちになり、さまざまな御支援をいただいている皆様方に感謝いたします。

ご存知のように、8月6日と9日は日本の広島、長崎に原子爆弾が投下された日です。当時同地で犠牲になった韓国人原爆犠牲者追悼式を、下記の要領で挙行いたします。

公私多忙のところ誠に恐縮ですが、ご光臨頂ければ有り難く存じます。

1995年8月 日

韓国在韓被爆者追悼式執行委員会

委員長 鄭 相 石

式 順

1. 開 会 式

2. 国 民 儀 礼

3. 開 会 式 辞

4. 追 悼 式

5. 慰 霊 歌

6. 焚 香

7. 遺族代表人事 あいさつ

8. 閉 会 式